



ゆきかぜ淫獄篇三



おはようございます、ゆきかぜ様

ん…？ あー、おはよう

何？ 今日はいついないの？

はい、ヴァルター様は親族の所用で
お出かけになっておられます
明日の朝には戻られるかと…

ふーん…



チャンスかな……
この城を調べられるかも

あわよくば
達郎とお母さんの居場所も……

本日はゆきかぜ様が
退屈なさらないように
あるプログラムを
言いつけられております



ああ、そう…

まあ

そううまくはいかないわよね…

では、こちらに…



それは…わかるけど
何をやる機械なのよ

嫌な予感しか
しないんだけど？



はい

ヨミハラで肉体改造された
ゆきかぜ様の性感度…



それが現在どれほどのものなのか
検査するようにと
言いつけられておりました

では、
始めさせていただきます

ん
…
っ

ん
ん
ん
ん
ん



なるほどなるほど…
この感じ、低く見ても
常人の数十倍はありますね



人間の日常生活に
支障が出るレベルですが…
多少は慣れたのでしょ…うか？

う…う…う…るんるん



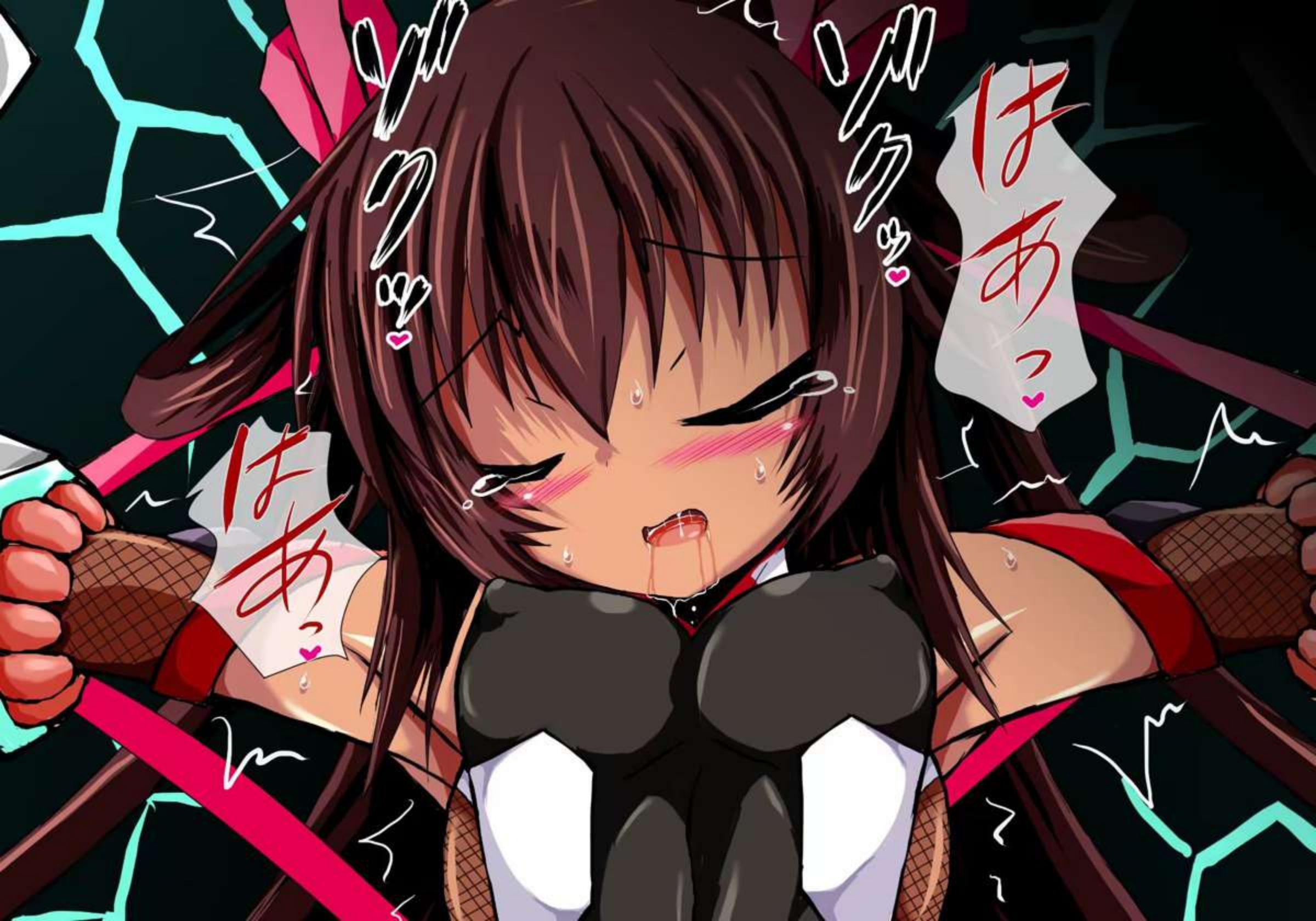


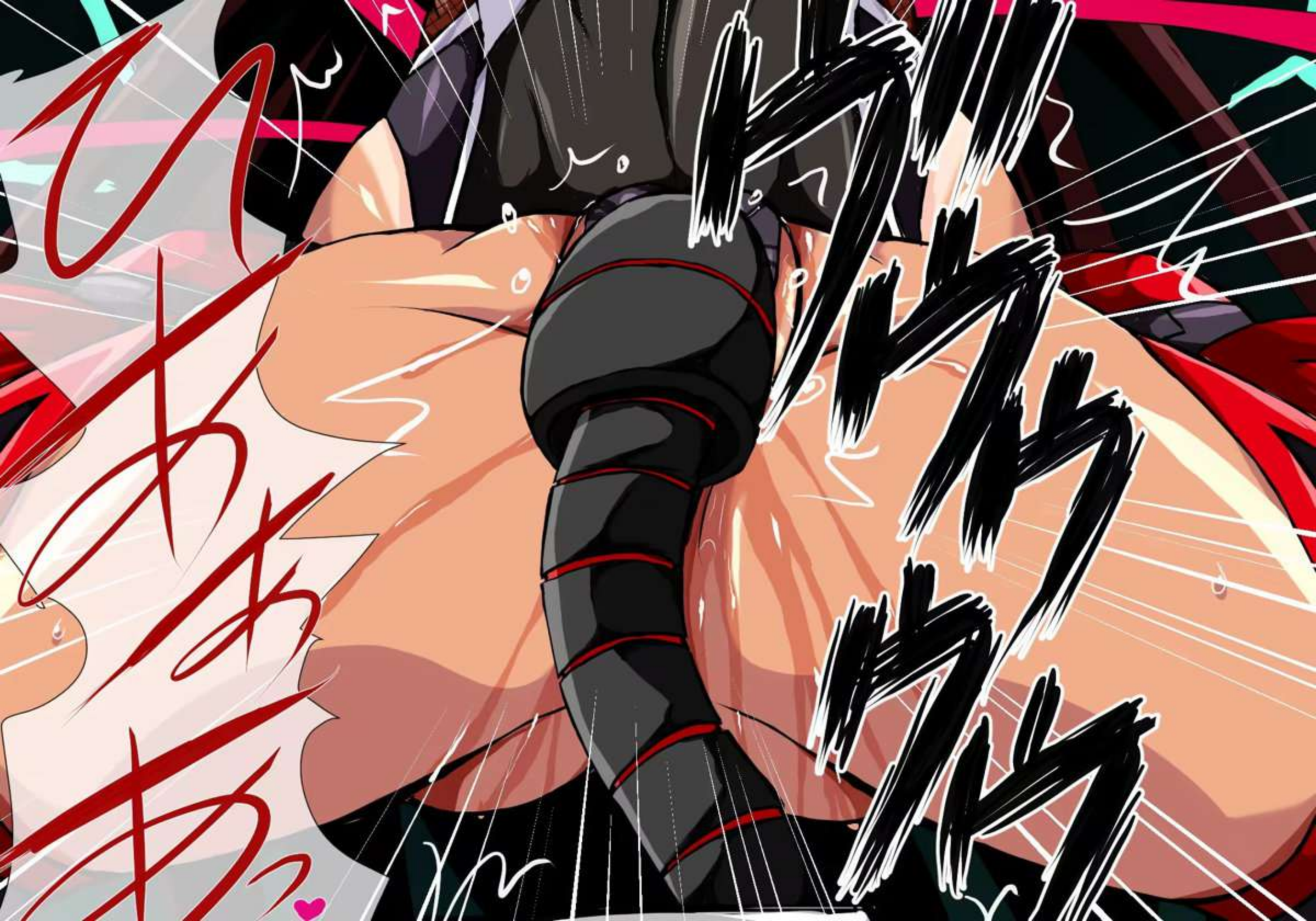
では強さを
『中』にしてみましよう

こゝんな早く……っ！

うゝうそ……っ!?





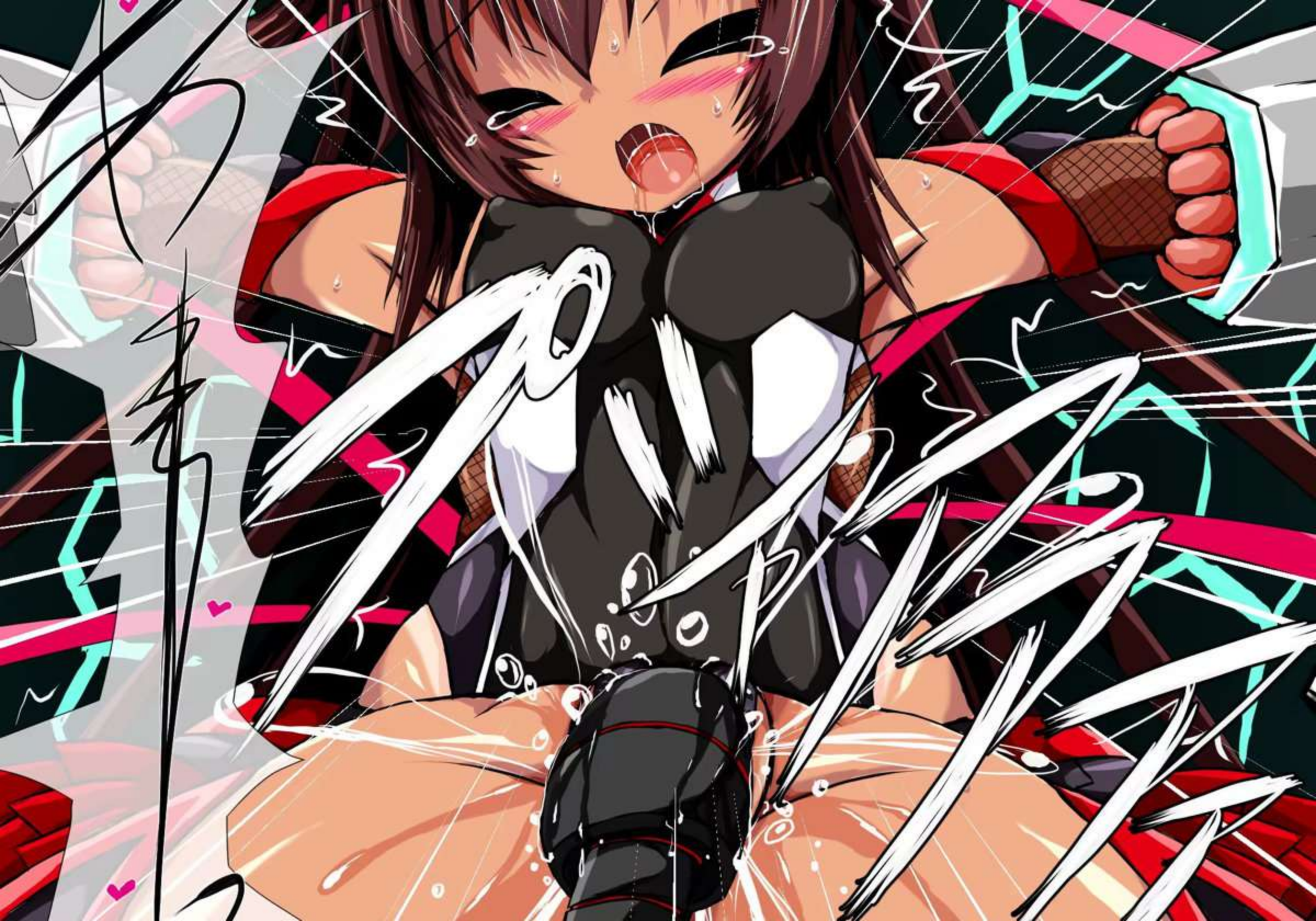




『中』でオルガズムですか
なるほど…
では、『強』に行きましよう

『強』にすると、
すぐにオルガズム……







これは
ここまでにしましようか

ぬ
ち
か
あ



では、次です

はあ...

はあ...

まだ...するの...??



ご安心を
次で終わりです

ひあ...っ!

どろろ

びび

こ……これは……？

とろろま

……

新開発された媚薬です
マンドラゴラよりもさらに強力な
ヴルトウームの体液から
精製されたものです

あつ……ああ

ゆきかぜ様には多めに
使えとの指示も出ております
そして……

。。。



今度は……なに……？

最新の淫具になります
ゆきかぜ様のお身体で
最終テストを行えと

こ……こんな……
媚薬塗りたくられた状態で……
テストもなにも……

様々な状況を想定する
必要がありました



では、始めます



如何でしようか？

この淫具は乳首、陰核、肛門を
同時に責めることが出来、
指では難しい細かな責めも
可能とされています

御満足いただけましたようで



いっいつまで続けるのよ!

も、もうイッたでしょ……!

申し訳ありません
出来る限り長く……
と命じられておりました

あ、あいつう!

……

シクシク



ま、またイクう……!!

だ……だめ……っ

うぐ……っ





まだ...まだイって...

ま、まって!

ビビッ

ビビッ

ニッ

あ

あ

とめてえ！

こい、これとめてえ……！

も、もうイきたくない！





良い記録が取れました

ご苦労様です、ゆきかぜ様

あと数時間程で
ヴァルター様がお帰りなられるので
そのままお待ちください

Handwritten text in a stylized, cursive script, possibly representing a name or a signature. The text is written in white on a dark background and is oriented diagonally from the bottom left towards the top right.



...
...
...
...
...



出ていくなら...

これ、止めていきなさいよ...

さっきよりも...
ずっと弱い...けど...

これじゃあ...逆に疼いて...



イ…イけない…
こんな…弱いのだじゃ……っ

な…生殺しじゃないの…
こんなの…っ

イかせて…
誰か…イかせてよお……っ

ただいま、ゆきかぜ
いい子にしてたかな？

う……あ……あ……

くく…どうした？
何かあるなら言ってみろ

もも

もも

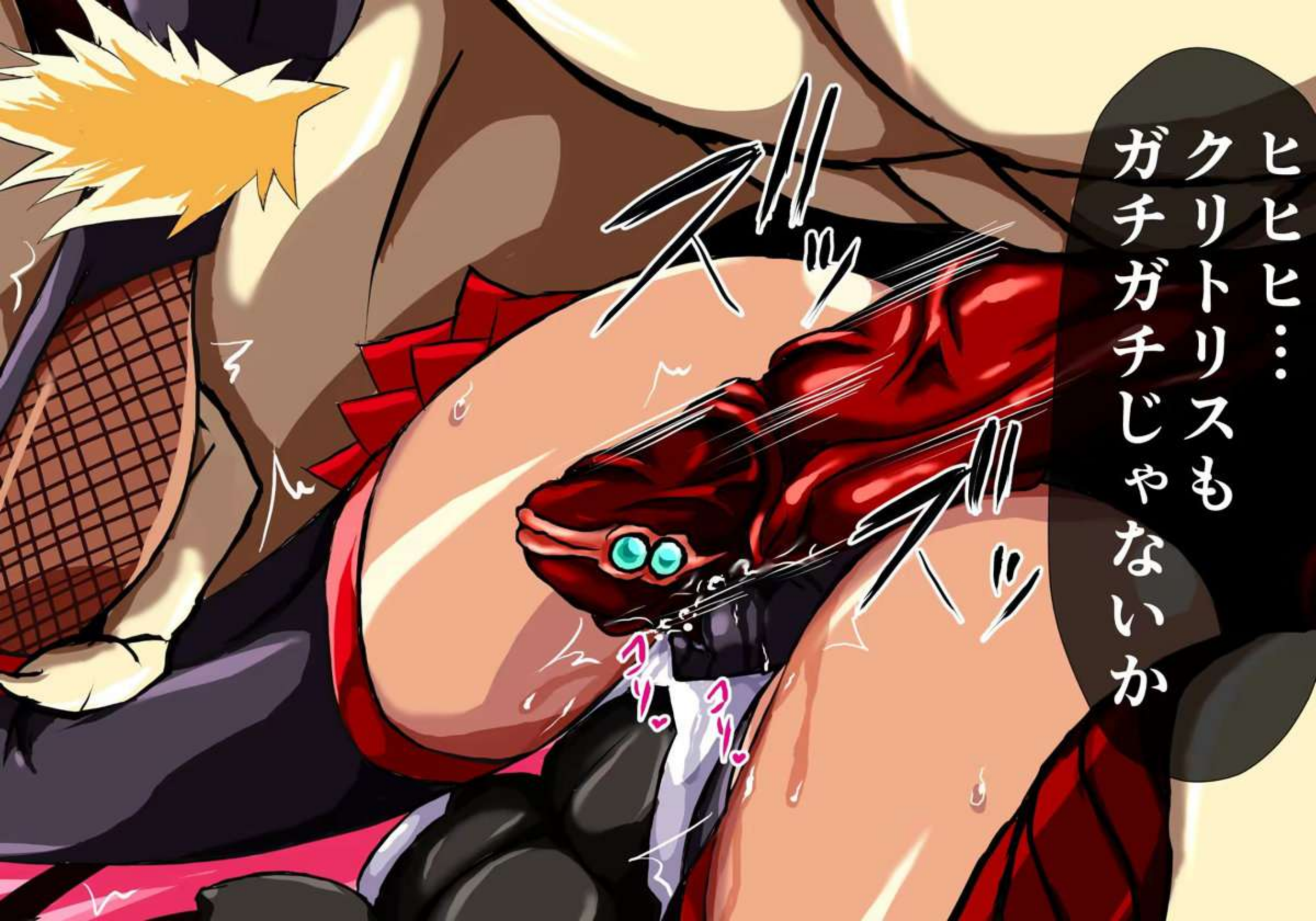
あ…あの…その…

あまりいじわるしても
かわいそうだな…

わかって
いるよ
部屋に
行くか

.....
ああ





ヒヒヒヒ…
クリトリスも
ガチガチじゃないか

俺の一物が欲しくて
堪らんと見える

あっ……ああ……





ああして...
いじからふんたる

ぬちねあ

え……？

言いな

これをどうして欲しいんだ？

そ……それは……
えつと……っ

俺は別に構わんぞ



こうやって
入り口だけで弄んでやるのも
面白いからな

ぐちゅり
ぐちゅり

う……あああ……っ



ま…また生殺し…？
そんなの…も、もう無理…！

達郎…ごめんなさい…っ

い、一回…
この一回だけ許してっ…！

ん？

…い、入れて…





ほう？
何処に？

その…モノを……
入れて…ください

ゆ…ゆきかぜの…
アソコに…

アソコじゃあ
わからんなあ

それと…モノと言わず
もつとはっきり言え



ゆ…ゆきかぜの…
グチヨグチヨマンコに…

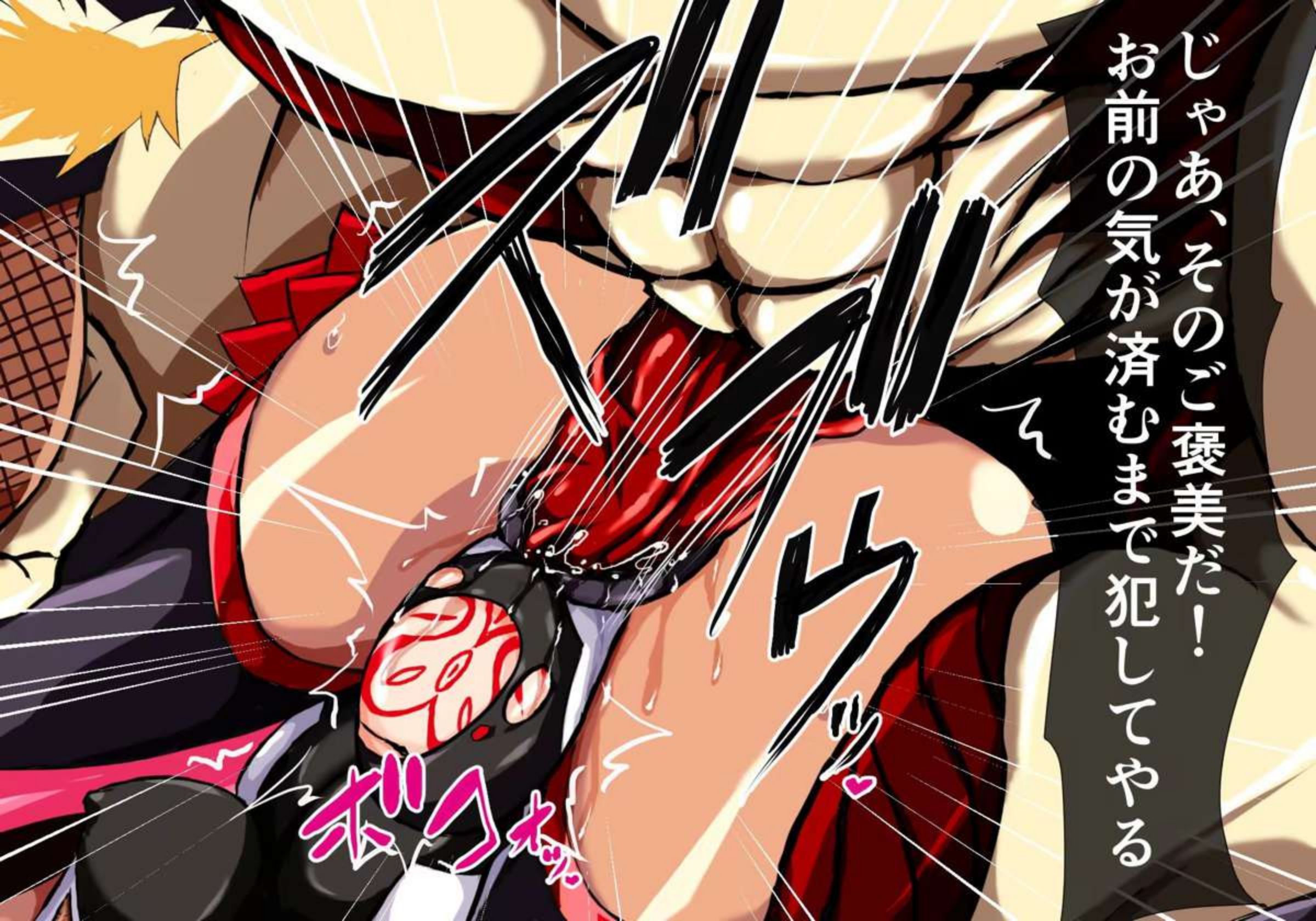
ヴァルター様の…
極太チンポを…

ぶち込んで…
ください…っ

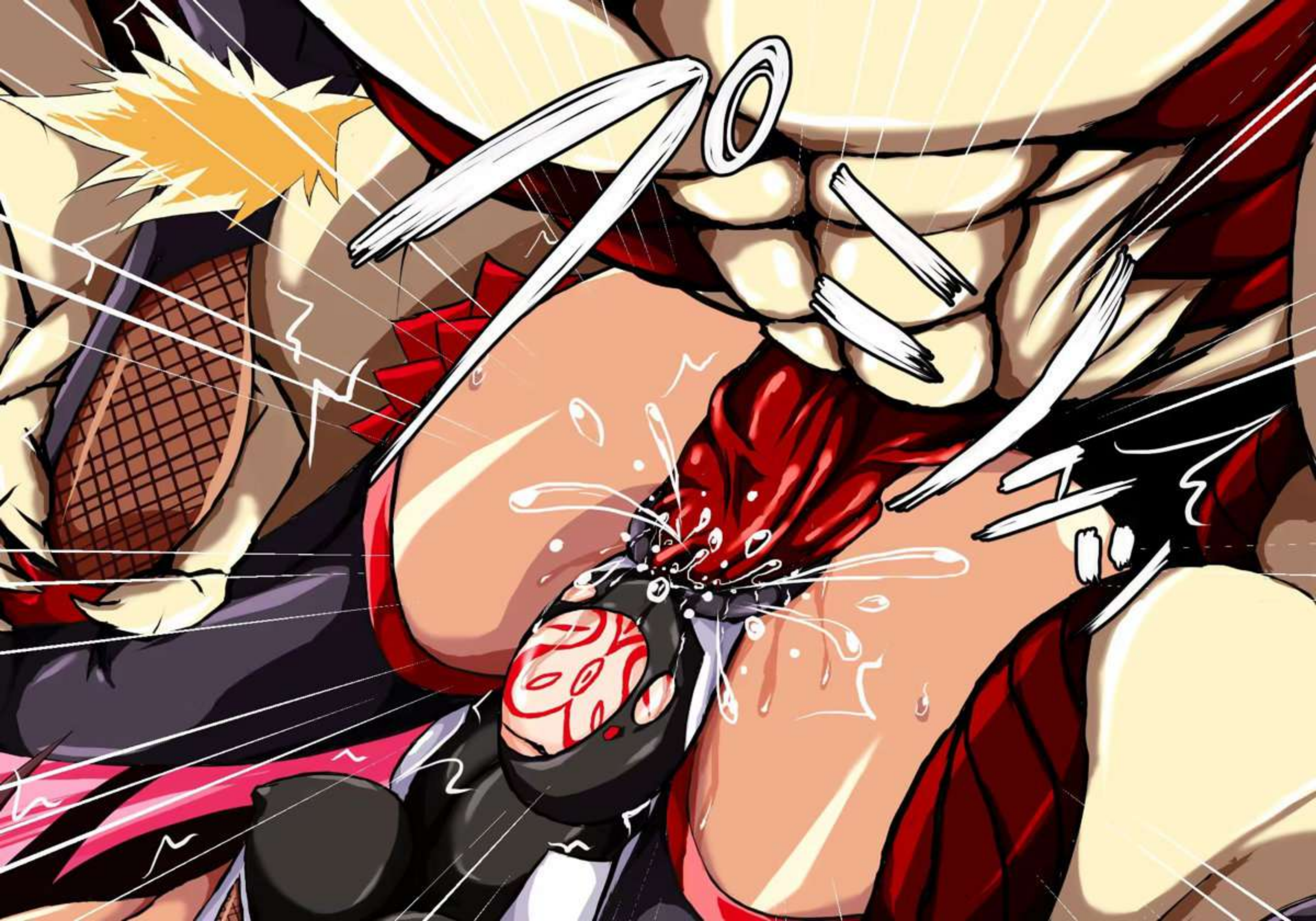
くくく…
よく言えたな

じゃあ、そのご褒美だ！
お前の気が済むまで犯してやる

ボクボク







はははは！

いきなりイくなよ

はー！
♡

はー！
♡



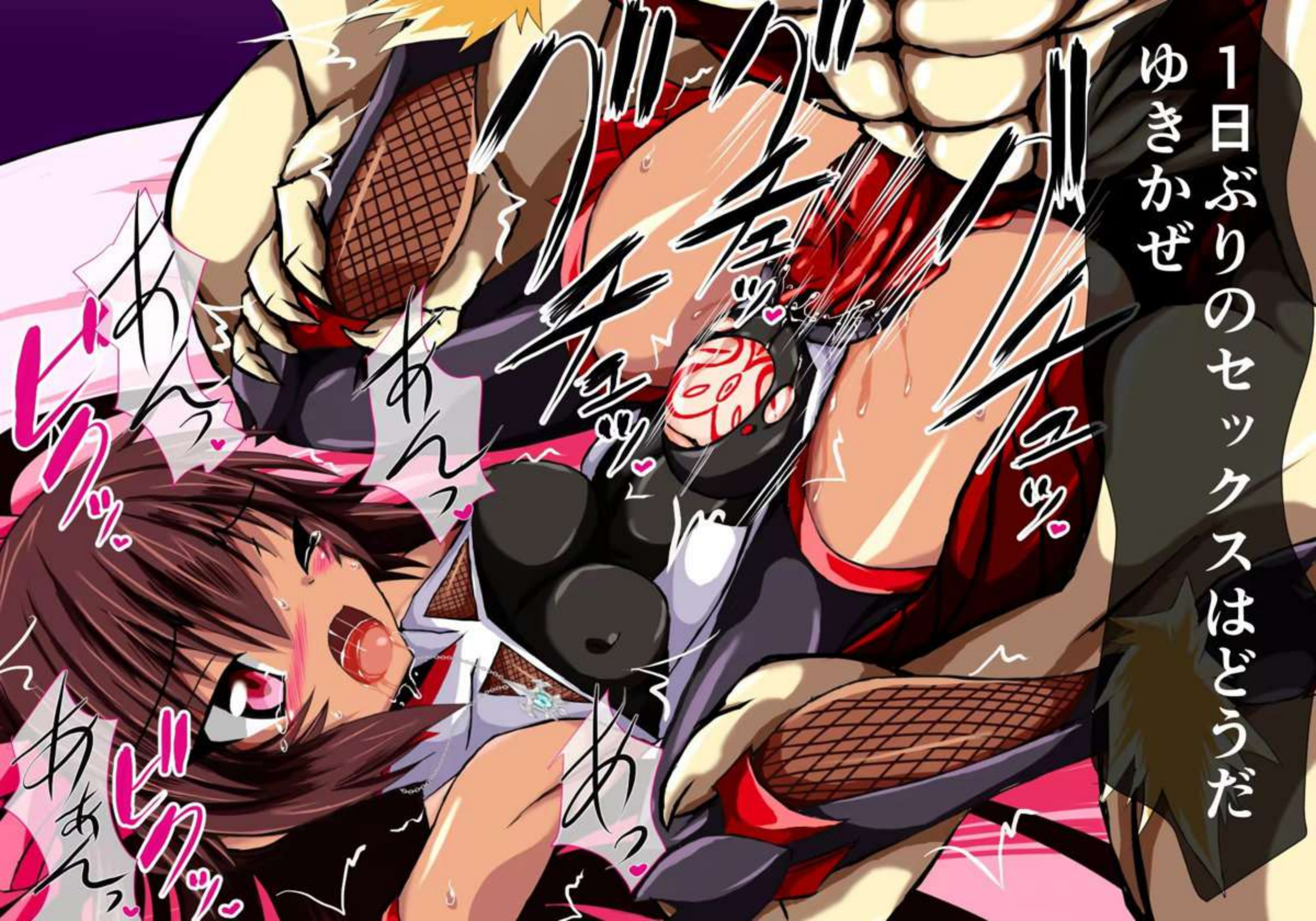


俺はまだ入れたばかりだったのに……

ウウウ

ゴゴゴ

ゴゴゴ



1日ぶりのセックスはどうだ
ゆきかぜ



俺も気持ち良すぎて
たまらんよ

そろそろ俺も
イかせてもらおうかね!

くっくっく

んんん

か
ん
ん
ん

か
ん
ん
ん

か
ん
ん
ん







出すなら中に限る
…ゆきかぜのな

ふー…これよこれ

しかし、丸一日我慢してたから
まだまだ出したりないな……

ぬぼっ♡

お前はとうだ、ゆきかぜ

あ……あ……
も……と……♡

あ……♡

あ……♡





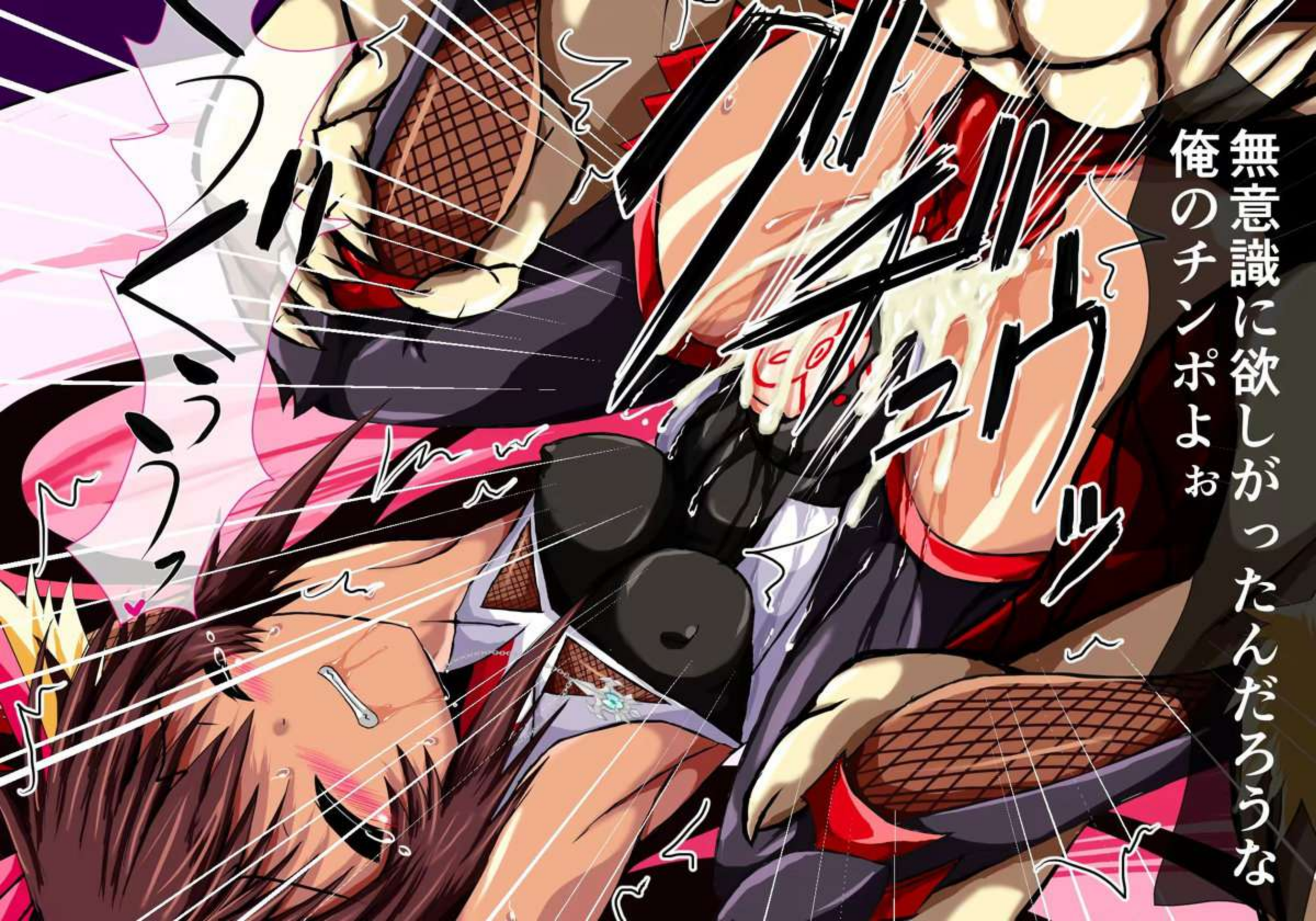
ははは！
そうこなくちやなあ！

ははっ
ははっ
自覚ないのかよ?!

う、うそ…
わたし…
そんなこと…っ!!?

なっ!!?





無意識に欲しがったんだろうな
俺のチンポよお

く…
強く締め付けてきやがってよ!
またイクか?

イっイクう!

ま、またイっちやうう!

ならいきな!
俺もイクからよ!

イクイクイクイク






ん？　もう朝か…

丸一日やりっぱなしに
なっちゃまったなあ…



もうカラカラだ

お前も満足だろう…
ゆきかぜ



しかし
同じことばかりだったら
お前も少々飽きるよな

次からは
ちよつと趣向を
変えてみるか

楽しみにしておけよ

つづく





























































































